

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和7年度 第2回 入間市公民館運営審議会
開 催 日 時	令和7年12月19日(金) 午前10時00分 開会・午前11時30分 閉会
開 催 場 所	入間市役所C棟5階 501会議室
議 長 氏 名	岡崎幸子
出席委員(者)氏名	伊與田麻利 相原正矩 星野ふみ子 双木茂芳 岡崎幸子 高山康次 上岡富雄 小田切典子
欠席委員(者)氏名	森田匠 西澤裕子
説明者の職氏名	社会教育課 主幹 奥村芳人 社会教育課 主幹 牧野尚人
会 議 次 第 (公開 ・非公開の別)	(公民館運営審議会 すべて公開) 次第 1 開会 2 あいさつ 3 議事 (1) 協議事項 ① 第3次公民館基本計画について (2) 報告事項 ① 各地区文化祭の実施結果について ② 令和7年度公民館事業中間報告について ③ 公民館サークル等の施設利用等の変更について 4 その他 5 閉会
非 公 開 理 由	
傍 聴 者 数	0名
配 布 資 料	1-1 社会教育関係4計画策定スケジュール [令和7年10月更新版] 1-2 第2次入間市公民館基本計画 [概要] 1-3 公民館利用者等アンケート用紙 [最終版] 1-4 公民館アンケート結果単純集計表 1-5 第3次公民館基本計画基本方針整理ワークシート 2 各地区文化祭実施結果報告書 3 令和7年度公民館事業中間報告書 4 公民館サークル等の施設利用等の変更について
事務局等職員職氏名	教育部部長 浅見泰志、教育部次長 新屋朋徳 地域振興課副参事 神山幸彦 社会教育課長 大石浩士、主幹 奥村芳人、主幹 牧野尚人 主任 山本絵実、主事 岩崎楓 扇町屋公民館(地区センター)長 横川純一郎

	東町公民館（地区センター）長 鈴木和弘 黒須公民館（地区センター）長 千葉茂 東金子公民館（地区センター）長 中島将之 金子公民館（地区センター）長 吉澤茂久 宮寺・二本木公民館（地区センター）長 櫻澤秀穂 藤沢公民館（地区センター）長 豊泉隆 東藤沢公民館（地区センター）長 栗木友和 西武公民館（地区センター）長 水村昌秋
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議事の概要(経過)・決定事項

1 議事

(1) 協議事項

①第3次公民館基本計画について 事務局 奥村主幹、牧野主幹より説明

(2) 報告事項

①各地区文化祭の実施結果について 事務局 牧野主幹より説明

②令和7年度公民館事業中間報告について 事務局 牧野主幹より説明

③公民館サークル等の施設利用等の変更について 事務局 奥村主幹より説明

2 その他 なし

3 閉会

会議録(3)

発言者	発言内容
<p>岡崎委員長 牧野主幹 奥村主幹 岡崎委員長 上岡委員 大石課長 相原委員</p>	<p>協議事項①第3次公民館基本計画について、事務局より説明を願う。 資料1-1～1-4に沿って説明。 資料1-5に沿って説明。 事務局より説明があったか何か質問、意見はあるか。 地区センター運営協議会は、いつごろから開始予定か。 協議会の構成や具体的な開始時期について、担当課と検討しているところである。 資料1-5地域づくり重点施策3-(2)子ども食堂、高齢者サロン等の活動の支援は、まさに取り組まなければならない課題である。</p>
<p>高山委員</p>	<p>アンケート結果を見て、事務局から説明があったとおり、回答の年齢層に偏りがある。高齢者や女性の回答が多いため、アンケート結果について関係を調べていく必要があると考える。公民館活動については評価されているのでよいと思う。 アンケートQ2-①「地区センター（公民館）を利用したことがあるか。」という質問に対して、98%が「はい」と回答している。事務局から説明があったとおり、支所、図書館、公民館の利用区別がないため、「公民館の施設を利用した」ではなく、「地区センターに入ったら公民館を利用した」として、98%の方が利用したと回答したのではないか。私の実感としては、公民館を利用している人は、特定の方であると感じる。公民館は、利用している方にとっては、とても利用しやすいと思うが、全く利用していない方をどのように引き込むかというのを重点的に進めていく必要があると考える。 アンケートQ3-①「地区センター（公民館）職員の専門性」について、私は藤沢公民館を利用して、職員の方はとても博識で、みなさんよくやってくれていると思うが、どのような専門性を持っているかがよくわからない。どのような専門性を持っているのか地域住民によくわかるといいなと思う。とても参考になるアンケートである。</p>
<p>小田切委員</p>	<p>私は子どもを通して公民館との関わりがある。アンケート結果を見ると、子どもがもっと自由に参加できたり、利用できたりしてほしいという意見が多く、一つの特徴であると感じた。</p>
<p>双木委員</p>	<p>金子公民館に週3回顔を出すようにしている。その中でも、子どもたちが利用できるのかと思う。金子中学校の体育館が使えないということで、公民館のフロアを使って楽しくやっているが、このようにうまく利用できる公民館がいいと思う。 また、「公民館」がどこにあるのか周知されていない。公民館活動をやっているもどこだという声を聞くので、公民館は公民館としてあるという存在感が、地区センター一化になってから地域住民に衰えがある気がする。</p>
<p>星野委員</p>	<p>民生委員として毎月公民館を利用している。高齢者の中には、公民館まで行きたく</p>

発 言 者	発 言 内 容
伊與田副委員長 星野委員	<p>ても行けない方がいる。今後どのように地域の皆さんが公民館を利用していけるのか。高齢者に関しては、公民館まで足を運ぶことが課題になってきている。</p> <p>交通の便が課題であるということか。</p>
岡崎委員長	<p>交通の便もあるが、高齢者の方と民生委員で集まって催し物をやりたいと思っても、そこにお連れしないといけない。歩いていける方がいいが、歩いてこれない方をどうするか課題である。学習面で公民館を利用したい方もいるが、学びたくても公民館まで行けないという声を聞く。また、ティーワゴンも本数が限られている。</p>
岡崎委員長 牧野主幹 岡崎委員長	<p>宮寺・二本木地区センターで、年3回子ども食堂で調理室を利用している。調理室は利用団体が多く、利用したい日に予約ができないことがあった。優先順位や仕組みの部分があるが、施設予約に関しては今後の課題にしていきたい。</p> <p>各委員からの貴重なご意見をいただいた。第3次公民館基本計画に可能な限り反映し、時代に即した基本計画となるように役立てて参りたい。</p>
岡崎委員長 牧野主幹	<p>続いて、報告事項①各地区文化祭の実施結果について、事務局から説明を願う。</p> <p>資料2に沿って説明。</p>
岡崎委員長	<p>事務局より説明があったが、何か意見、質問等はあるか。</p> <p>(質疑なし)</p>
岡崎委員長 高山委員	<p>文化祭に参加された中で、何か感じたことはあるか。</p> <p>藤沢公民館の文化祭では、最近参加団体が非常に少なくなってきている。今年の文化祭はスペースがあったなと感じた。何か対策があれば参考にさせていただきたい。</p>
星野委員	<p>東金子公民館も参加団体が減っている印象。今回感じたことは、ステージでの発表は、観覧席が大会議室の半分を利用して、半分は展示にしていた。2階もスペースはあるが、出し物によっては狭いと感じた。会場のレイアウトを有効に考えるいいと感じた。参加団体が減ってきたという印象については、公民館での活動団体はたくさんいて、発表する場が提供されているにも関わらず、文化祭に申し込まないというのは、何か理由があるのかと感じる。</p>
上岡委員	<p>東藤沢公民館は、今まで3日間開催していたが、今年は2日間に変更した。会場は大会議室と視聴覚室の2か所。今年は陶芸が少なかった。小学生の絵の展示、川柳は市長をはじめ、教育長、学校長、個人の参加で、ご父兄の方が多くいらしかった。</p> <p>動の部では、最初に幼稚園生による鼓笛演奏や小学生によるよさこいソーラン、合唱の発表があり、保護者の方が来て、廊下に人が溢れるほど来客数が増えた。幼稚園生や小学生を含めた開催をすると、集客数が増えるのではないかと思う。静の部では、手作り品の出店が多く、見に来る人も多かった。</p>
小田切委員	<p>お話を聞き、サークル活動をしている団体のためだけの文化祭というイメージが私の中にあっただが、東藤沢公民館のお話を聞くと、地域の幼稚園や小学校とか、サーク</p>

発 言 者	発 言 内 容
双木委員	<p>ルをしていないところにも声をかけて、一緒に地域の文化祭として実施しているのがとても新鮮で参考になった。</p> <p>全体的には変わっていない。子ども会の絵の展示をしていたが、子ども会がなくなるため、来年は、子どもたちの展示のところに塗り絵を飾るなど、様々な提案がでてくる。また、昭和30年代の木蓮寺から西三ツ木間の航空写真と現在の写真を展示し、とても楽しんでくれた。子どもたちが昔を知ることによって、金子地区を愛してくれて、住み着いてほしいなどと思う。文化というものを大事にしたい。金子地区のお寺を歩きながら探索してみようという企画を行ったら、15人ほど集まった。文化祭に向けての皆さんの意見を聞きながら、やっていこうかなという話をしている。</p> <p>文化祭で実施したスタンプラリーでは、子どもたちは、スタンプを押したらすぐに行ってしまうので、ここを見てからだよと伝えたりした。また、各地元の団体がうどんやカレーを販売していた。数年はいい流れであると感じる。</p> <p>動の部は、3月に開催する。カラオケが少なくなってきている。カラオケの機械が古いため、テープやCDを持ってきてくださいと伝えているが、新しい機械の購入も提案している。開会式前に中学生の吹奏楽部による演奏も予定しており、協力いただく。</p>
相原委員	<p>東町公民館の文化祭に毎年参加している。コロナの後、参加団体が減った。お花のグループが3団体あったが、1団体がなくなり寂しいと思う。その場で子どもたちに工作してもらった団体もあり、楽しく行っている。動の部は、太鼓の発表で人が多く来る。子どものダンスは、ご父兄が多くいらっしゃるので、とても賑やかになる。例年は、金曜日に準備をして、土日2日間の開催をしていたが、反省会では、2日間通して開催するのは大変であるため、1日開催の意見もある。来年は、簡略化した実施を検討している。出店の部では、やきそば等のキッチンカーを出店している。</p>
伊與田副委員長	<p>私は、扇町屋地区センターと久保稻荷分館で活動している。文化祭の活動者数は、野鳥の会がカウンターでカウントしていたが、重複する人数があったので、今年からパンフレットをお渡しした数で計算することにした。模擬店で飲食関係のお店が増え、やはり人が集まった。三店舗を出店したら、お昼の時に合わせて人がいらっしゃり、出店側もPRをするため、口コミで人数が増えたようにも思えた。</p> <p>会場設営の準備に3日間割いた。2つの施設を職員4名で運営いただき、もう少し実行委員がお手伝いできる機会が増えればいいのかなどと思った。実行委員もお手伝いしますとお伝えしたが、高齢者が多く、遠慮なさったのかなと思う。以前は、向原中学校にお手伝いボランティアの声かけをしていた時は、大勢のボランティアが来て、会場設営やお片付けなどにぎやかに盛り上がっていたが、時期的に試験や大会が重なっており、今は途切れていて少し残念に思う。</p>
岡崎委員長	<p>今回の文化祭は、黒須銀行の瓦記名式と同日だったため、参加できなかった。皆様</p>

発 言 者	発 言 内 容
岡崎委員長	<p>の貴重なお話をいただき、感謝申し上げます。</p> <p>次に、報告事項②令和7年度公民館等事業中間報告について、事務局から説明を願う。</p>
牧野主幹	資料3に沿って説明。
岡崎委員長	<p>事務局より説明があったが何かあるか。</p> <p>(質疑なし)</p>
岡崎委員長	次に、報告事項③公民館サークル等の施設利用等の変更について、事務局から説明を願う。
奥村主幹	資料4に沿って説明。
岡崎委員長	事務局より説明があったが何かあるか。
相原委員	<p>「優遇サークルの予約を毎月抽選方式に変更する。」は、私は反対である。また、優遇サークルの要件として、「年間を通じて継続的・定期的に活動」と書いてありながら、抽選方法というのは、定期的に活動できなくなる可能性がある。システムの問題ということだが、なぜ変更できないのか。なぜ優遇サークルの優先予約ができないものと決めてしまうのか問題だと思う。また、減額団体において、マンション管理組合が減額になっているが、私的な団体ではないかと思う。自分が住んでいるところの組合であるのだから、公的に補助する必要があるのかと思う。</p> <p>また、公民館活動について、社会教育法にたくさん書いてあるが、職員の数も減ってきているので、優先順位をつけたらどうか。新しい基本計画にも、人づくり・つながりづくり・地域づくりとあるが、優先順位をつけてやらないと公民館活動も大変であり、ポイントを絞らないといけないと思う。入間市の計画と整合性を取りながら、こどもまんなかなのか、地域連携なのか、つながりづくりなのか、もう少しポイントを絞って計画をされたらいいのかなと思う。</p> <p>次に、貸出時間が9時から変更するということが、それがなぜなのかよくわからない。市役所の開庁も8時30分からなので、8時30分から貸し出しただけならば嬉しいと思う。</p>
大石課長	<p>サークルの予約方法については、検討中の段階であり、さまざまな観点を踏まえながら庁内で調整して決めていくことをご了解いただければと思う。</p> <p>マンションの管理組合については、さまざまな考えがあるが、自治会に近いような活動をされているところもあるので、市の施設を使っていただくにあたり、どのような費用の負担の在り方がいいのかというのを引き続き検討していく段階である。</p> <p>また、社会教育法に基づいて公民館を運営している中で、公民館は地域住民の方に学習の機会を提供したり、連携したり、それを通して、地域づくりや地域の福祉の増進になるという目的は、変わらないと思う。色々な学習機会を提供していく中で、近年の社会教育に求められているもの、アンケートの動向をみると、地域づくりや子ども</p>

発 言 者	発 言 内 容
相原委員	<p>も支援等が重要という意見があるので、先ほど優先順位という意見をいただいたが、間口を広げすぎると何もできなくなってしまう反面、求められている取り組みが公民館として必要であると認識しているため、計画にどのように落としこんでいくか、重点的に行っていくかを引き続きご意見をいただきたい。</p> <p>最後に、貸出時間について、今検討しているシステムは、1時間の区分けが多いということ、実際の利用を見ると、朝8時30分から使われている方が少ない状況もあり、貸出時間を検討している段階である。</p> <p>抽選の件は検討中という話だが、私が心配した理由を明確にお伝えしたい。私は東町公民館で2つのサークルに加入している。1つは、80歳以上の方が約40人、スタッフが約20人、合計約60人で毎月1回体操したり、講師を呼んだり活動している。年間で同じスケジュールで決めないと混乱してしまう。大体皆さんお年寄りですから、今月あるのかなとか、いつあるのかなとかトラブルが起る。周知していても問い合わせがくる。それが万が一抽選で、活動日が変わってしまったら、とんでもないことになる。また、講師を予約する場合、一年間を通して同じ動きだとわかるから、このグループには12月にお願いしますなど調整を行うことができるが、日時が決まらないと予約ができない。毎月直前になって、来月どうするか、再来月どうするか、となると、まともな活動ができなくなり混乱してしまう。大人数が加入している団体は、予定が決まっている中できっちり事が行われる。団体が計画的な活動ができるよう体制づくりが大切であるため、ぜひ抽選はやめていただきたい。</p>
双木委員	<p>抽選について。高齢者になると、日程を忘れてしまう。今、高齢者支援課の縁で、「つながろう通いの場かねこ」を毎週月曜日に開催している。金子地区では今まで月曜日は公民館が休みだという前提のもと、6～7年やっているが、混乱はしていない。年間でうまくとれるようなことも必要だと思う。</p>
大石課長 伊與田副委員長	<p>今後のサークルの施設をどのように活用していくかを引き続き検討する。</p> <p>優遇サークルについて。現状は、既存のサークルが優先的ということ、新規サークルにとっては、本当はこの部屋を使いたいけど、別のお部屋になってしまった、ということもあるかと思う。公平にできるといいと思う。先ほどあったように、日時を変えてしまうと混乱してしまうという話は最もだと思う。ただ、新規サークルも同等に利用者懇談会等で話し合いの場があってもいいのかなと思う。</p>
相原委員	<p>機会の均等を考えると、新規団体にとっていいと思うが、先ほど申し上げたグループは25年やっている。そのようなグループにとっては、抽選はお年寄りにとって混乱するし、講師の予約もできない。活動自体が難しくなり、やめてしまう人もいるかもしれない。機会の均等も大切だが、長年活動している団体のことも考えてほしい。</p>
高山委員	<p>優遇サークルの要件について、「原則として講師を除く会員が5人以上で市内在住・在勤・在学者が半数以上」にぜひ改めていただきたい。市外の方がいる団体もあると</p>

発 言 者	発 言 内 容
伊與田副委員長	<p>思うので、もう少し厳格に要件を見ていただき、もしかしたら一定の公民館しか使えない団体があるかもしれないが、要件を確実にして把握してほしい。優遇サークルの要件の見直しの方向性については賛成である。</p> <p>現在のサークルの要件において、「活動の門戸が広く市民に開かれている又は活動が地域づくりの目的を持つ」に対する見直しの方向性として、文化祭に参加をすることも見直しの方向としていいのではないか。地区センターを利用しているならば、文化祭に参加することを見直しにいれてもいいのではないか。</p>
岡崎委員長	<p>見直していく中で、公民館の職員も活動の中身を時々覗いて、実際にどのような活動をしているかということを見ていただき、検討してほしい。</p>
岡崎委員長 大石課長	<p>他にあるか。なければ、これをもって協議・報告を終了する。ご協力に感謝する。議事を閉めていただいたところではあるが、資料1-5ワークシートや資料1-2第2次公民館基本計画について、必要な視点やこのような内容の柱があったほうがいい等についてご意見があれば承りたい。</p>
小田切委員	<p>西武公民館で、週1回を基本として子どもの居場所の学習支援活動をしている。西武公民館が年明け2月から10月まで改修工事を予定しているとの話を聞き、週1回子どもたちが学校帰りに来る活動であるため、正直お休みせざるを得ないかなと思っていた。しかし、市の関係課（地域振興課、子ども支援課、西武公民館）が調整し、西武小学校の校長先生にお話をしてくださり、「使ってください」というお返事をいただいた。正式に文書でやり取りをし、具体的な使い方についてもお話をし、1月から使用させていただくことになった。今まで公民館を使っていてありがたかったなど改めて実感した。すぐに小学校を使用できるという地域学校協働活動が目に見えた形ででき、非常に感謝している。課題としては、公民館活動は、公民館利用者保険が適用されていたが、市民活動団体が学校に入って活動をするため、新たな保険に加入することを検討している。お金のあてどころがない団体なので、どうしたらいいか検討中である。</p>
大石課長	<p>少し細かなところになるが、公民館利用団体は年度当初に利用者名簿を提出するが、今回学校から、名前、住所、電話番号の名簿提出を求められた。利用者名簿の提出は、公民館活動と同じ程度でいいのではないかと思う。</p>
双木委員	<p>貴重な情報提供に感謝申し上げます。活動支援や情報のやり取りは地域振興課と進めさせていただく。</p> <p>最近、「関係人口」という言葉を新聞で見た。観光に来た交流人口でもなく、移住した定住人口でもなく、特定の地域との兼ね合いを持ちながら関わる人々である「関係人口」が気になっている。人づくり、つながりづくり、地域づくりの流れができればいいと思う。頻りに地域を訪れる人たちと地域の人と交流を結びながら、地元の人が気づかなかったことを教えてもらえる。特に金子地区は、流出人口が多いが、富</p>

発 言 者	発 言 内 容
高山委員	<p>土山は見え、裏山があり、茶畑もある。金子地区に通っている方が、余ってる農地で野菜作りをし、地元の人と話ができることで、野菜作りを通じての人づくり、つながりづくり、地域づくりができるような関係人口を増やしていきたいと思う。</p> <p>公民館アンケートの結果について、男性や若い人の意見が非常に少ない。男性や若い人たちの意見も組み込めるような工夫をしていただきたい。アンケートの結果や計画に向けての必要な視点や方策について、違った観点から意見が出るかと思う。</p>
上岡委員	<p>私が現役の時は、全く公民館を使わなかった。若い人の意見が少ないという原因は、仕事一筋で公民館活動ができないため、60代~70代が多くなってしまいかと思う。これからどのように若者を取り込んでいくかわからないが、私はちょっと難しいのかと思う。また、SDGs の達成目標について、2030年までにどれくらい達成できているのか進捗状況を聞きたい。</p>
大石課長	<p>SDGs の進捗状況について、市で推進をしていくということで目標を立てているが、全体の進捗状況までは把握できていない（ため、この場ではお答えできない）。</p>
浅見部長	<p>入間市全体の総合計画は、すべての分野を網羅した計画である。それぞれの計画の中に、SDGs のどの部類に対する取り組みかというのは明記している。それを実施していく中で、毎年進捗状況は把握している。SDGs の17の目標をどこまで達成したかという直接的な進捗状況ではないが、それぞれの取組に対しての進捗状況は把握している。今は第6次後期基本計画の4年目になる。それぞれの分野の取組はある程度進んでいると思う。ただ、5年間で市政が完結するわけではないので、また、次の5年間の計画を作っていく中で改めて目標設定をし、少しずつSDGs の取組を進めていく。</p>
岡崎委員長	<p>他に何か意見はあるか。なければ、これをもって終了する。</p>
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>令和 8年 2月 13日</p> <p>議 長 の 署 名 <u>岡崎幸子</u></p>	